



学校だより



学校HPは、
羽曳野市HP
よりご覧さ
さい。

羽曳野市立
西浦東小学校



令和8年 7月発行

経験+熟考を経て 一步踏み出す。それが大切です。

1学期も残り数日となりました。本校では様々な取り組みをしていますが、「面白そうだな」「やってみたいな」「これは考えなあかん」と思える学習に出会った子どもたちの目の輝きは、違います。



例えば、田植え。ほとんどの子どもたちが初めての経験。期待と不安が入り混じってのスタートです。しかし、実際にやってみると、「もっとやりたい。なんだか愛情がわいてきた」「米を作りたくなってきた」の米づくりに興味が持てた感想。あるいは、「パパが言った通り、めずらしい感じで楽しかったです」等の家庭での会話が確かめられた喜び。さらに「お米をもっと大切に食べようと思った」「田植えがこんなにも時間がかかり、汚れてしまうのに、農家の方は一人で頑張っているのがすごいと思った」等の農家の方へのリスペクト。子どもたちは1時間で様々なことを学び、今後の生活に生かそうとしています。

さらに、本校では、いじめ予防や防止について考える週間を設定しています。各クラスが教材を選択して、授業を行っています。あるクラスでは、「いじめはいやだ」という心情や「いじめをなくしたい」という実践意欲と態度を育てる授業を行いました。「みんなが親友になれば、いじめはなくなる」「今日学習したので、いじめる側にはならない」「笑顔はとても大事」等、子どもたちはいじめをしない・起こさせない視点で考えをまとめ、クラス全体に共有していました。子どもたちの目は真剣でした。一人ひとりの事を思いやり、気遣う態度と心を学校全体に広げています。

(羽曳野市立西浦東小学校 校長 植田 昌宏)

情報モラル学習

今学期、本校は7月6日(月)からの1週間を情報モラル週間として、SNSやゲーム依存でのトラブルなどをテーマにして学習しています。ご家庭でも、スマホの使い方やゲームのルール等の確認をお願いします。